

## 第19回 D-Wind Rally 『体寒』－今年のDWRはD&W Rally？ 問題の答え

距 離 (km)		問 題		正解率
ODスタート～1CP	15.80	問題A	476,000円	83%
1CP～2CP	9.31	問題B	22.17m	92%
2CP～3CP	11.19	問題C	250	50%
3CP～4CP	7.21	問題D	かかし	67%
4CP～5CP	7.85	問題E	17cm(16～18cm)	83%
5CP～6CP	6.07	問題F	ドライブスルー公衆電話	100%
6CP～7CP	3.94	問題G	1/300	100%
7CP～8CP	13.07	問題H	29/3 又は 9と2/3	25%
8CP～ゴール	6.14	問題I	20年長い	100%
	80.57	問題J	1つ <b>キャンセル</b>	
		問題K	足跡	100%
		問題L	玉石やチャート(という板状の石)	67%
OD	8.556	問題M	アグネス・チャン	100%
		問題N	315cm	100%
		問題O	400cm(399～401cm)	92%
		問題P	60cm(59～61cm)	100%
		問題Q	55個	83%
		問題R	コジユケイ	100%
		問題S	1426年	67%
		問題T	40人	33%
		問題U	貯蔵穴	83%
		問題V	東毛少年自然の家(OD) 又は 東山親水広場(問題J、K)	92%
		問題W	消防用(手押し)ポンプ 又は 灌漑用(手押し)ポンプ	92%
		問題Z	ゲートボール場	100%
		問題X-1	30	33%
		問題X-2	石川さゆり	100%
		問題X-3	13	25%
		問題Y-1	筑波山	92%
		問題Y-2	アグネス・チャン	75%
			「かくれんぼ」と「ひなげしの花(サークルゲーム)」	
			アグネス・チャン=72年 石川さゆり=73年	

### 【解説】 距離

50図先が開催期間中通行止めでした。恐らく尾針さんと高木さんのチームだけが通行できたのではないのでしょうか？(強行突破された方はいらっしゃいませんよね?)他の方は歩測された筈ですが、流石皆さん歩測に慣れておられる(笑)。尾針さんのチームと変わらない誤差でした。川名さんは何と減点1でした。今回、変則的なOD計測だったので、1CPまでの距離記載を間違えられた方がいらっしゃいました。他のCPが距離が合っただけに、非常にもったいない。そのほかの方は、いつものように計測車と同じFF車の方が減点が少ないようです。また、4WDの長谷部さん、尾針&高木さん、川口さんは補正が上手くいったようです。流石！

### 【解説】 クイズ

今回のクイズは、チョット多すぎたようです。反省しています(笑)。

- A 新春一発目のDWRの最初の問題らしく、問題文と解答の場所が違う上に、数え問題にしました。朝の目覚めに良い問題だったのでは無いのでしょうか？数え間違いされた方が2チームほどいらっしゃいました。本殿に掲げられた『御神木再生 浄財寄贈者芳名』に答えがありました。

B	この問題も答えがこの場所がありませんでした。小泉神社の境内の駐車場にある道路側に向けた案内看板にありました。ほとんどのの方が見つけられたようです。
C	この問題と問題Aを両方使いたいが為に変則OD計測になりました。本殿の正面3列に『243』ありました。『これだけじゃないのでは?』と皆さん思われたようですね。流石!『243』の答えの方はいらっしやいませんでした。本殿の左側に『6』並んでありました。これを見落とされた方もいらっしやいますが、多くの方は気が付かれた様子。流石!(笑)でも、まだ落とし穴があったのですよ(笑) 境内の駐車場に入る所の大きな赤い鳥居。これも「奉納」された鳥居だったのです!神社の鳥居は石の鳥居だけのようです。と言うことで『250』が正解です。半数の方が間違えて頂いて、満足です(笑)。
D	ハム太郎の説明看板に『…太鼓やラッパをにぎやかに打ち鳴らしスズメを追っ払っています』とありました。スズメを追っ払う目的で作られる物といえば、『案山子(かかし)』ですね。 私の問題文が悪いのか1/3の方が間違えられました…(˘_˘);;
E	コース案内の通り、OQM-6で話題になった台輪鳥居です。皆さんきっと鳥居の各部名称に詳しくなれたらと思います、『貫』、『額束』と言う言葉で測定する場所を指定して見ました。それとこの問題のポイントは、『測定するのに手が届くのかな?』と思わせる事でした。目一杯ローアングルです(笑)。脚立を持参して頂いた方がいらっしやるようですね。有難うございます(笑)
F	こんな便利そうでも使いそうに無い公衆電話って、きっと群馬県にしかないと思って問題にしましたが、他にもあるようですね。
G	問題G~Iは、金山城跡を歩いて貰いたかったので設定しました。もっと捻った問題にしても良かったのですが、歩かせる事を目的にした問題だったので、素直に答えが判る問題にしました。実は問題Gと問題Iの答えは、CPのあった駐車場から階段を上った所においてあったパンフレットに記載されていました。これを見つけた人は歩かないと思います、問題Hを設定しました。
H	DWRお得意の(?)野鳥説明看板の問題です。今回の看板は、珍しく鳥の描かれている縮尺が書かれていたので、これを問題にしました。鳥の数が全部で20羽。縮尺の内訳は、『1/2』が『13』、『1/3』が『7』です。が、問題は、『この説明板にある…』ですから看板の右下隅にあった説明(注釈)の『1/2』『1/3』も含めます。ですからそれぞれ『14』と『8』になります。 よって、答えは、 $14/2 + 8/3 = 42/6 + 16/6 = 58/6 = 29/3$ (9と2/3)です。
I	DWRのいつもの「予習問題」(前もって問題を見ておかないと問題を解くのを忘れる)ではなく、親切な「復習問題」(復習しないと問題を解くのを忘れる)でした。どちらの城も廃城になったのは1590年ですから、築城された年を単純に引き算すれば良いですね。
J	この問題もあのグルグル回って登って行く道を歩いて欲しいが為に設定した問題です。答えは『1つ』で、水が流れていれば何の疑いもなく答えられる問題なのですが、開催してすぐに水が止められてしまったようです。道の途中に壁から出ている塩ビパイプを数えられた方、噴出し口の目皿のスリットの数を数えられた方など色々な答えになってしまいました。とすることで、主催者の意図する所とは違ってしまったので、この問題はキャンセルとさせていただきます。グルグル上って、一生懸命数えて頂いた方、申し訳ないです。
K	問題の写真から大きな看板を想像されたのではないのでしょうか? これも目一杯ズームです(笑) 道に面した花壇に立っていました。ここだけではなく他の所にもあるようですが、私は思わず『上手い!』と納得したので、問題にしちゃいました…(˘_˘);;
L	この問題は、単に『松本』つながりの問題でした…(˘_˘);; DWR6の問題Mも『松本』つながりでしたが…。ですから看板に書かれた通り答えれば良い問題だったのに、一方しか答えていらっしやらない方が何人か…。
M	邑楽シンボルタワーに入った所にサインの色紙が飾ってありました。最初はシンボルタワーが休館時に問題が解けないので、問題にするつもりは無かったのですが、問題X-2を見つけてしまったので急遽問題にしました。
N	彫刻の小径を歩いてもらうための問題でした。ただ、闇雲に歩いてもらうと時間が掛かりますので、彫刻の
O	説明看板を見つけてもらうために、問題の写真を載せました。この写真の右手奥に説明看板がありました。
P	皆さん見つけられたでしょうか?
Q	問題Nは、実際に測られた方もいらっしやるようですが、彫刻の前の看板に高さが書いてありました。問題Oは、側面が凸凹していたので測りにくかったかもしれませんが、恐らく設計寸法は400cmでしょう。問題Pも測る辺で若干誤差があったのですが、60cm近辺でした。問題Qは、一つの石から作られたと考えられた方もいらっしやいましたが、内外から見ると複数の石を組み合わせているのが判ったと思います。 後から気が付いたのですが、問題N~Qの数字を使った計算問題にして、一つの問題にすれば良かったかなと。だったら、問題が多い!とのクレームも付かなかったかな?(笑)

R	問題Oの少し先にありました。やはり彫刻の小径を歩いてもらうための問題でした。お疲れ様でした。	
S	この問題も問題A、Bと同じく、答えが別の所にある問題でした。答えは本堂を前にして問題のヒイラギの右側に植えられていたラカンマキの説明看板に『…応永33年(1426年)に左側のヒイラギとともに植えられた…』とありました。	
T	この問題は、『39人』と『40人』に分かれました。正解は『40人』です。説明板の中央の上の方にあった『⑩ブーツコンビネーション』の中から、片足がしっかりと出ていました。	
U	向井千秋記念子ども科学館の方から、縄文邑に入ってくる入り口の脇に説明看板がありました。	
V	これは、完全に「予習問題」でした。主催者が用意した答えは、『ODの東毛少年自然の家』です。問題Dから左の方(自然の家の方)に少し行くと右手にありました。実は問題Dのハム太郎もそうですが、『案山子のコンクール』をやっています、自然の家の正面玄関にそのヒントになる説明がありました。そちらの方に歩いて行く方もいるだろうし、歩いて行くとクロマツに気が付くだろうと思ったのですが、ところが、もう一ヶ所このクロマツの兄弟がいたようです。何と、問題J、kのあった東山親水広場から、コマ図21図の右側の道を下った先の金山青年の家にも植えられていました。私は全然知りませんでした。100m以内ギリギリか、少し超えるかなのですが、これも正解とします。複数の正解があつて申し訳ないです。	
W	昔懐かしい手押しポンプでした。問題文がチョット不適切でしたね。『手押しポンプ』でよかったのですが、恐らく消防用手押しポンプだと思うのですが、それを確定付ける物(物的証拠)はありませんでしたね。場所的に言って川の水が溢れた時の排水ポンプの可能性もあります。という事で、『手押しポンプ』『消防ポンプ』『消防』に関係する答えは正解にしました。	
Z	看板や広場にはズバリの答えはありませんでした。広場に高さ20cm位の板でできた柵がありましたよね？あれってゲートボール場には必ずありますよね。それに老人の運動＝ゲートボールと言うことは容易に推測できたと思います。	
X-1	場所は、ODを出て9図と10図の間にありました。結構早いX問題で意表を突いたのですが、あれだけ大きいとすぐ判りますか。賛助会員の名前は、記念碑の表だけでなく裏にも書かれていました。判断に迷う名称もあったかも知れませんが、素直に個人名以外を数えてもらえば結構です。	
X-2	場所は、49図、50図間にありました。神社の向こう側で少し見にくかったかもしれませんが、この車の中に『石川さゆり』の8トラックテープを見つけたのが運の付き…(笑) 問題M、Y-2と問題が増えてしまいました。それに私自信PDQM伊豆に行く事になってしまいました(笑)。	
X-3	問題を見て『踏切』ではなく、『軌道』になっている事で、大体の方は『線路が単線か、複線かを確認するのだな』と思われたでしょうね。その通りで、それだけだと答えは『11』になります。ところが『踏切』以外に『軌道を渡る』場所がありました。そうです、『陸橋』です。37図先と39図先の2ヶ所ありました。ここは、チョット背の高い車だと運転しながらでも軌道の数を確認できました。という事で答えは『13』です。2ヶ所高架をくぐる所がありました。『渡る＝上を越える』と言う事から外れますし、また軌道がいくつあるか道からは確認できないので、これは数えません。	
Y-1	最初の試走の日、本当に綺麗にこの山が見えていました。答えは『筑波山』です。筑波山はPDラリーの第1回のコースだった様です。ドライブラリーの原点という事で問題にしました。見えなくても地図と磁石があれば判ったと思います。	
Y-2	お気づきの方も多いと思いますが、今年のDWRには、ボーナスクイズがあります。現地では答えが判らなくて、自宅を考えてもらうか、インターネットなどで調べてもらう問題にしています。インターネットの環境にない方に不利にならないように『ボーナス1点』にしています。インターネットがこれだけ普及しますと、現地に行かなくても答えが判ってしまう場合が出てきています。だったらインターネットで『調べてもらおうじゃないの』と言う意図と、インターネットの環境にない方には、『一日も早くその環境になってね』という意図も入っています(笑) Y-2は、問題X-2を見つけた結果、問題Mを設定し、更にインターネット調べ問題にした問題です。アグネスチャンのデビュー曲は、結構有名だと思うのですが、石川さゆりは意外と知らない方が多いと思います。何故これだけ私が石川さゆりにこだわっているかは、『PD』5月号のQMくらぶをご覧下さい(笑) ただ、余り好きじゃなかった(嫌いだった?)アグネスチャンのデビュー曲が、日本のデビュー曲と香港でのデビュー曲があることを全然意識していませんでした。申し訳ないです。香港でのデビュー曲の『サークルゲーム』(どんな曲か全然知りませんが…)も正解とさせて頂きました。	